

## 平成 29 年度 長生園デイサービスセンター 事業計画

事業の種類：①通所介護事業・介護予防通所介護

②介護予防・日常生活支援総合事業

③公的外サービス（自費利用）1回／2000円

利用定員：日／30名 <月延べ利用者：約400名（内介護予防60名）>

登録者数：約40～45名

### ア. 介護報酬

通常規模型 サービス提供時間 基本：7時間以上9時間未満（7時間15分）

5時間以上7時間未満（6時間15分）

例) 要介護1：656単位<回>

要支援1：1647単位<月>

加算（サービス提供体制強化Ⅱ・介護職員処遇改善Ⅱ・入浴介助）

算定保留（個別機能訓練・運動器機能向上・栄養マネジメント・口腔機能向上・認知症・  
中重度者ケア体制）※職員体制・資格等の算定要件あり

### イ. 利用料

介護報酬（上記ア.）の原則1割負担（2割負担の場合有）

食費（食材費・調理費）：400円（1食～おやつ込み）

### ウ. 職員配置

生活相談員1

看護職員 1（兼・機能訓練指導員）（特養看護職員連携有）

介護職員 5（内1名は生活相談員兼務）

他 1（運転手）

### エ. 送迎車両

リフトワゴン車3台 軽自動車2台

### 【基本方針】

利用者居宅での生活を継続していく為に、居宅介護支援事業所等とケアプランと連携しニーズにあった適切な通所介護計画あるいは介護予防通所介護計画を策定しサービスを提供する

また、周囲の環境等を有効的に活用しながら他事業所との差別化を図り、利用者のサービス向上を図る

### 【重点目標】

- ① サービス提供時間を基本7時間15分としながらも利用者ニーズによっては6時間15分の場合と柔軟に対応する事で利用者・家族のニーズに即したサービスの提供を図る
- ② サイクルマシン・平行棒・踏台等の導入により、リハビリ・運動プログラムの充実を図る（機能訓練指導員及び介護職員への機能訓練の研修を通して効果的な運動プログラムの提供を図る）又、運動を中心としたリハビリだけでなく、認知機能へ配慮したプログラムの提案も合わせて行う

- ③ 居宅介護支援事業所及び地域包括支援センターとの連携を密にし、新規利用者の円滑な受入及び利用者への的確なサービス提供を図る
- ④ 園庭を利用した屋外（園芸等）活動の充実を図る
- ⑤ 周囲の公園などを利用したレクリエーションプログラム・ボランティア団体等の受入や利用者の個別性に配慮した活動の提案
- ⑥ 地域老人会への交流会会場としてデイサービスセンターの開放や地域包括支援センター・民生委員等と共同して地域交流支援の計画・実施を図る
- ⑦ 総合事業に即したデイサービスの在り方について検討  
（介護予防事業から総合事業への円滑な移行及び、新たな提供サービスの創出）
- ⑧ 利用者を安全に受け入れる為の体制作り（リスクマネジメント等）の確立  
ヒヤリハット・事故報告（体制）及び急変時対応等の研修等を行う事で職員の対応力向上を図る